

歯科材料 8 歯科用石こう及び石こう製品
一般医療機器 歯科高温鑄造用埋没材 70900020

スノーホワイト

*【警告】

- 1) 本材はシリカを含有する。遊離シリカは長期にわたって吸入すると肺が損傷される可能性があるため、粉塵による人体への影響を避けるため、局所吸塵装置、公的機関が認可した防塵マスクなどを使用すること。
- 2) 本材を加熱する際は、加熱によるガスを吸入しないよう、局所排気装置、換気扇などを設けた部屋で作業を行うこと。

【形状・構造及び原理等】

シリカ、マグネシア、りん酸塩及びコロイダルシリカを主成分とする歯科鑄造用埋没材である。

【成分】

性状	成分
粉	シリカ、りん酸アンモニウム、酸化マグネシウム、その他
液	コロイダルシリカ、水

【仕様】

該当規格: JIS T 6608:2001 (タイプ2: クラス1 相当品)

< 試験室温 23 >

項目	仕様		
	専用液	スーパー スピード	水
液の種類			
粉液比	15%	18%	18%
流動性	90mm	135mm	120mm
初期硬化時間	6.0分	8.0分	6.0分
圧縮強さ(2時間後)	15.0MPa	7.0MPa	6.0MPa
熱膨張(800)	1.2%	0.5%	0.6%

【使用目的又は効果】

コバルトクロム合金などの高融点合金による全部床、部分床、クラスプなどを鑄造するときの鑄型製作に用いる。

【使用方法等】

[本材と併用する材料]

歯科高温鑄造用埋没材: 「スーパースピード」

【使用方法】

1) 耐火模型の製作

粉 100g に対して液 15~16mL の割合で計量します。15 秒間の手練和後、真空攪拌器(ラボミキサーなど)で 30 秒間真空練和し、寒天印象に注入します。気温が低い冬季には特に練和を長めに行います。

耐火模型の取り出し: 注入後、約 1 時間で印象から取り出します。

コーティング: トリミング後、エアース 100~120 1 時間乾燥し、ニスバス(松風モデルコート)でコーティングします。

ワックスアップ: 耐火模型上でワックスパターンを製作します。その表面に表面処理材(ワックスクリーナー Sprey など)を塗布します。

2) 外埋没・ワックス焼却・鑄造

A) 水を用いて外埋没をする場合

粉 100g に対して水 17~19mL (標準 18mL) の割合で計量します。15 秒間手練和後、真空攪拌器(ラボミキサーなど)で 30 秒間真空練和し、通法により外埋没を行います。

ワックス焼却・鑄造: 埋没後 1 時間経過してから焼却します。室温から約 300 まで徐々に昇温し、1 時間係留します。その後 1 時間で 800 に昇温し、1~2 時間係留し鑄造します。但し、リングの数によって係留時間は多少異なることがあります。

B) スーパースピードを用いて外埋没を製作する場合

粉 100g に対してスーパースピードを 18mL の割合で計量し、30 秒間充分に手練和した後、真空攪拌器(ラボミキサーなど)で 30 秒間真空練和して外埋没を行います。埋没時に巻き込んだ気泡を除去する必要がある場合、ゲージ圧 0.2~0.3MPa で 20 分間加圧埋没を行います。埋没を完了した 40 分後に 850 に昇温したファーンレスに鑄型を投入、ワックスを焼却し、その温度で 1 時間係留した後、鑄造します。

[使用方法に関連する使用上の注意]

- 1) 必ず複模型用寒天印象材を使用すること。
- 2) 必ず専用液を使用し、正確に計量すること。
- 3) 真空攪拌器のボールはりん酸塩系埋没材のものを使用し、石こう系埋没材との併用は避けること。
- 4) パターンの先端とリング上端は 5mm 以上を確保すること。
- 5) ワックスバスの際、ワックスの温度を 140 以上にすると耐火模型面が荒れることがあるので注意すること。
- 6) ワックスパターン表面処理材を多量に使用すると、鑄造面が荒れる原因となるので注意すること。
- 7) 水を用いて外埋没を行う場合、鑄型強度が不足する時は、水の一部を専用液に置き換えること。(液 1: 水 2)
- 8) 粉は吸湿性があるため、使用後は速やかに密封すること。
- 9) スーパースピードを用いて外埋没した翌日以降に急速加熱により鑄型を焼却する場合、鑄型は保湿容器内に保存すること。また、焼却直前に鑄型を水に 10 分間浸漬してから焼却すること。

*【使用上の注意】

[重要な基本的注意]

- 1) 本材が目に入らないように注意すること。万一目に入った場合には、すぐに大量の流水で洗浄し、眼科医の診察を受けること。
- 2) 本材の液及び練和物はアルカリ性であるため、使用に際しては、ゴム手袋などを着用し、直接皮膚に接触しないようにすること。
- 3) 本材の硬化物を研削する際には、目の損傷を防ぐために、保護メガネなどの保護具を使用すること。

【保管方法及び有効期間等】

[保管方法]

- ・本材は、高温多湿の場所を避けて保管すること。(液は冬季に寒冷地では凍結しないように注意すること。)
- ・開封後は密封して保管すること。
- ・本材は、歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。

[有効期間]

本材の使用期限は包装に記載のとおり。

[当社データによる]

(例)  YYYY MM DD は 使用期限 YYYY 年 MM 月 DD 日を示す)

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者 株式会社 松風
住所 〒605-0983
京都市東山区福福上高松町 11
電話番号 075-561-1112